

未収金管理における 3つのキーワード

1. 未収金の発生防止

院内システムの運用・院内連携により極力未収金の発生を防ぐ。

2. 早期回収

やむを得ず未収金が発生した場合は、早期に情報の把握に努め早期回収に努める。

3. 最小限の被害額

集金・公的補償制度等を利用し、被害額を最小限に留める。

何故、 病棟クラークの管理が必要か！

- 病院収入の大半は入院収入である。
 - 入院の請求もれをなくす
 - 入院のサービスを良くする。
 - 入院の未収金の発生を防ぐ。
- それでは、具体的に何をすれば良いか？
 - 病棟クラークが事務的なオリエンテーションを行う。
 - 病棟クラークが概算額をお知らせする。
 - 病棟クラークが未収金の督促を行う。
- 責任体制を明確にする。
 - 未収金の発生防止・早期回収・最小限の被害額